

2017 度事業報告書

(2017 年 4 月 ~ 2018 年 3 月)

特定非営利活動法人ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト

1. 概要

本年度は、昨年と同様の新規植林を年間 15ha とし、コミュニティ・フォレストリーを中心に、近隣の先住民族との果樹栽培、沈香の植林等のアグロフォレストリーを行いながら、Tanah Kami Project の第 2 弾として、ドローンを利用した空撮にて、植林地だけ無く、村や、その子供たちの通う小学校などを、見てもらう事で、先住民族の人々に、環境保全に対する意識を高めてもらう事を目標にしました。

また、今年、ドローンのマッピング機能を利用しての、精密航空地図を作成し、その地図の分析から、既植林樹木の生育状況、未植林箇所、地勢、自然災害、病害虫の発生、違法開墾、などを容易に把握する事が出来ることで、より効率的な植林活動を計画実行を検討しました。

先ず、年度初頭の 4 月に定期的な森林局と打ち合わせ、及び、サバル森林保護地区の近隣の先住民族の村長さんとの年間の打ち合わせを行い、継続的なコミュニティ・フォレストリーを検討しました。

5 月、6 月、7 月、8 月には、年間 15ha の第 1 回-第 4 回の植林、及び、維持活動を行いました。

6 月には、情報労連/東京都協議会の植林の第 1 回が行いました。

7 月の後半には、ドローンの有効利用を本格的に開始する為、ドローンによるマッピング空撮を行い、8 月後半には、データ処理された精密航空地図が完成し、各方面の専門家に分析を依頼し、今後の課題がより理解できました。

サバル地区近隣の Sabal 地域の村の 5 家族や、Sebangkoi Jaya 村の 25 家族(1 家族 10 本づつ)に果樹やゴムの木など苗木を合計 500 本を配布しました。

下半期では、Tanah Kami Project の Sebangkoi Mawang 小学校、及び、Kpg. Sebangkoi Jaya 村での空撮後、上映会、及び、森林の大切さ(小学校)、森林資源の有効利用(村)にて、それぞれ、サラワク州森林局の植林部職員より説明会を行ってきました。特に、小学校では、小学校の周りがアブラヤシの農園が広がっており、それを、空からの映像で明確に見た教員の数名は、非常に衝撃を受け、森林保全を改めて考え直す必要性を話されていたので、非常に効果的だったと思われます。

2. 作業の詳細

1) サラワク州森林局担当者との年度計画の打ち合わせ

日時・場所： 2017 年 4 月 6 日 サラワク州森林局植林部会議室

出席者： Mr. Wong Siong Kuan (サラワク州森林局植林部部長),
Mr. Kos Anak Amud (サラワク州森林局植林部副部長)
Mr. Biha bin Razali (サラワク州森林局植林部課長)
Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長) 延べ 6 名

内容：今年度も配置換えがあり、植林部部長が再配置となった Mr. Wong Siong Kuan 氏も含め、植林活動の体制や、サラワク州森林局の協力内容の確認、活動の問題点や課題に関する打ち合わせを行いました。

2) サバル森林保護地区近隣の先住民との打ち合わせ

日時・場所： 2017年4月10日 サバル森林保護地区内事務所にて。

出席者： Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

Mr. Ekin Empati 他 村人 15名 延べ 18名

内容： 年間計画における植林の日程や人員動員に関する打ち合わせ。効率の良い時期の設定、先住民の農耕作業との兼ね合いができる日程等の打ち合わせ。
コミュニティ・フォレストリー実践における方針の打合せ。

3) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 1 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2017年5月4日～5月17日 サバル森林保護地区

植林苗木 1,200本 (3ha)

樹種： *Shorea Macrophylla* , *Dryobalanops Beccarii*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10名 他

4) サンパディ森林保護地区にて、維持活動、及び、森林保護地区の境界線指標作業

日時、場所 2017年5月19日～5月26日 サンパディ森林保護地区

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10名

5) 情報労連東京都評議会の植林、及び、サバル森林保護地区の年間 15ha の第 2 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2017年6月5日～6月14日 サバル森林保護地区

植林苗木 800本 (2ha)

樹種： *Shorea Macrophylla* , *Dryobalanops Beccarii*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10名 他

6) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 3 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2017年7月6日～7月19日 サバル森林保護地区

植林苗木 1,000本 (2.5ha)

樹種： *Shorea Macrophylla* , *Dryobalanops Beccarii*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10名 他

7) ドローンによるマッピング空撮

・日時、場所 2017年7月29日～7月31日 サバル森林保護地区

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民2名

8) 大分県「NPO 緑の大地の会」による植林活動

日時、場所 2017年8月11日～8月19日 サンパデイ森林保護地区

植林苗木 720本 (1.8ha)

樹種: *Dryobalanops Beccarii*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民15名

9) サバル森林保護地区の年間15haの第4回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2017年8月15日～8月28日 サバル森林保護地区

植林苗木 800本 (2ha)

樹種: *Shorea Macrophylla Dryobalanops Beccarii*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民10名 他

10) ドローンのマッピング空撮素材からのデータ処理/精密航空地図作成、及び、分析

日時、場所 2017年8月21日～8月31日/9月6日-8日

・従事者 Mr. Kos Anak Amud/Mr. Biha Bin Razali/Mr. Carilloz Nelson Laio /

Dr. Ahmad Bin Ampeng/ Dr. Affendi Bin Suhaili /Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

Mr. Andy Newton (Flyzone MJG)

11) コミュニティ・フォレストリー ゴムの木や果樹の苗木の植林

日時、場所 2017年9月28日～9月29日 サバル森林保護地区近隣の村にて。

Kpg. Sebangkoi Gurgu 村の5家族 250本

1. Rosy ak Lunsan 家 / 2. Welter Ak Robert 家 / 3. Dublin ak Rumba 家

4. John ak Lunsan 家 / 5. Abu Bakar @ Rani 家

樹種: ゴム、他果樹 (250本)

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

- 12) サバル森林保護地区での苗作りと苗育成作業（4～9月を通し）
- ・日時、場所 2017年4月～9月 サバル森林保護地区の事務所の苗畑センター
 - ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
先住民 10名
- 13) サンパディ森林保護地区 NPO 緑の大地の会植林地 維持活動
- ・日時、場所 2017年10月17日～10月22日 サンパディ森林保護地区
植林苗木 100本(植替え) 維持面積：2ha
樹種：*Shorea Macrophylla Dryobalanops Beccarii*
 - ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
先住民 10名 他
- 14) サバル森林保護地区の年間15haの第5回植林活動、及び、維持活動
- ・日時、場所 2017年10月21日～11月1日 サバル森林保護地区
植林苗木 800本 (2ha)
樹種：*Shorea Macrophylla Dryobalanops Beccarii*
 - ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
先住民 10名 他
- 15) サンパディ森林保護地区 立命館慶祥高等学校 植林
- ・日時、場所 2017年11月5日～11月7日 サンパディ森林保護地区
植林苗木 100本 (0.3ha)
樹種：*Palaquium Gutta*
 - ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鶴岡貞夫 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事)
先住民 10名 他
- 16) Tanah Kami Project
- ・日時、場所 2017年11月17日～11月18日
SK Sebangkoi Mawang 小学校 / Kpg. Sebangkoi Jaya 村
 - ・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)
酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)
鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)
 - ・内容：SK Sebangkoi Mawang 小学校 / Kpg. Sebangkoi Jaya 村にて、ドローンを利用して、空からの映像を撮影。

17) サバル森林保護地区の年間 15ha の第 6 回植林活動、及び、維持活動

・日時、場所 2017 年 12 月 2 日～12 月 15 日 サバル森林保護地区

植林苗木 800 本 (2ha)

樹種 : *Shorea Macrophylla Dryobalanops Beccarii*

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10 名 他

18) Tanah Kami Project

・日時、場所 2018 年 2 月 25 日

SK Sebangkoi Mawang 小学校 / Kpg. Sebangkoi Jaya 村

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

テン・イン・シオン (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト会員)

・内容 : SK Sebangkoi Mawang 小学校 / Kpg. Sebangkoi Jaya 村 にて、空からの映像の上映会、及び、森林の大切さ(小学校)、森林資源の有効利用(村)にて、サラワク州森林局の植林部職員より説明会。

19) コミュニティ・フォレストリー ゴムの木や果樹の苗木の植林

日時、場所 2018 年 2 月 26 日～2 月 27 日 サバル森林保護地区近隣の村にて。

Kpg. Sebangkoi Jaya 村の 25 家族 250 本

樹種 : ゴム、他果樹 (250 本)

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

テン・イン・シオン (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト会員)

20) 上田東ロータリークラブ、サバル森林保護地区の年間 15ha の第 7 回植林活動、

エコプロダクツ 2017 の植林、及び、維持活動

・日時、場所 2018 年 3 月 6 日～3 月 25 日 サバル森林保護地区

植林苗木 600 本 (1.5ha)

樹種 : *Shorea parvifolia*, *Koompassia excelsa*, *Palaquium maingavi*,
Shorea balanocarpoides

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

先住民 10 名 他

21) サバル森林保護地区での苗作りと苗育成作業 (10～3 月を通し)

・日時、場所 2017 年 10 月～2018 年 3 月 サバル森林保護地区の事務所の苗畑センター

・従事者 Mr. Jonathan Lat (サラワク州森林局植林部)

酒井和枝 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト理事長)

鍋嶋誠一郎 (NPO ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト副理事長)

先住民 10 名

以上。